

科目名	自主社会活動		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通したゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通したゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	松永 修一、亀田 温子、小野 裕次郎		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

2年生以上・全学共通科目「キャリア教育」の選択科目

科目の概要

企業で活躍する社会人10人をお招きし、仕事への取り組みやワークライフバランスなど職業生活をどのようにデザインしているかを学ぶ。社会人からの学習を自分につなげ、1・2回と、13・14回は自分自身のキャリアデザインを行う。

学修目標 (= 到達目標)

社会人からの学びを基本に、自分の職業イメージ形成とキャリアプラン作りを行う。

内容

1	オリエンテーション、ワークショップ1 - キャリアデザインの基本を学ぶ
2	ワークショップ2 - これまでの自分の棚卸・自分を語る
3	社会人講師1 - リコージャパン・営業職の魅力とは
4	社会人講師2 - NPOカタリバー若者の斜めの関係をつなぐ活動
5	社会人講師3 - アパレル産業・接客の楽しさ
6	社会人講師4 - 情報産業・システムエンジニアの仕事
7	社会人講師5 - 広告業界・コミュニケーションをデザインする
8	社会人講師6 - ホテル業界・コンサルジュに学ぶ
9	社会人講師7 - グローバル物流の展開
10	社会人講師8 - 金融業界・地球人として生きる
11	社会人講師9 - メディア業界・女性がメディアの世界で生きる
12	社会人講師10 - 食品業界・製造業
13	ワークショップ3 - 社会人講師の振り返り、キャリアビジョンを描く
14	ワークショップ4 - 職業生活・将来の行動計画をつくる
15	まとめ

評価

ワークショップ授業が30点、社会人講師の授業が70点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】社会人講師の業界を事前学習し、当日のグループワークを行う。

【事後学修】 今後の自分のキャリアデザインにつなげて内容を捉える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に関連の本や資料を紹介する。

科目名	シーズンスポーツ		
担当教員名	山本 悟、飯田 路佳、平田 智秋、千足 耕一 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - シーズンスポーツ		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。

科目の概要

本学湯の丸山荘 (長野県) に宿泊し、湯の丸スキー場においてスキーもしくはスノーボードの実習を行う。

学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

内容

実習を通じて、以下の技能を体得する；

スキー初級

雪や用具になれる：スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行
初歩的な滑降：直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ：斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン
リズムとバランス感覚を学ぶ：シュテム・ターンなど

スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する：パラレル・ステップターン
制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める：制限滑降、深雪滑降

スノーボード初級

装備の着脱、転び方と起き方、スケータリング
リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし (かかと、つま先の両側で)

スノーボード中級

Jターン (かかと、つま先の両方で)。ノーズドロップ
ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン、大回り和小回り

評価

オリエンテーションへの参加と、実習における技能習得や生活態度およびレポートを総合して評価し、60%以上の評価を合格とする。

授業外学習

【事前予習】事前オリエンテーションで紹介した推薦書の自主的講読。

【事後学修】実習のまとめとして指示したレポートの作成、提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】オリエンテーションで紹介し、推薦する。

【備考】・実施時期：平成28年2月中旬に3泊4日で実施。履修人数を30～35名程度に制限する予定。

・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘。

・実習参加費（予定）：35,000円程度（宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、用具レンタル代等）～ウェアのレンタルは無い（各自で準備）。

・受講希望者は後期履修登録前に行うオリエンテーションに必ず参加すること。

科目名	女性を学ぶ		
担当教員名	宮城 道子、野島 靖子、亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

2 年生以上 全学共通科目 十文字学Aの 1 科目・選択科目

科目の概要

現代女性の優れたモデルである学園創設者の「十文字こと」の生き方を理解したうえで、現代女性にかかわる家族や仕事女性の社会進出について、オムニバスで学ぶ

学修目標 (= 到達目標)

現代社会における女性の実態を理解・把握し、社会参画に積極的に関わる意欲や行動のデザインにつなげる。

内容	
1	(亀田・宮城) オリエンテーション、こと先生の生涯・ビデオ視聴
2	(亀田・宮城) 建学理念・十文字こと先生の生き方に学ぶ
3	(亀田) 女性の成長 1 - 人の成長とジェンダー意識
4	(亀田) 女性の成長 2 - 青年期の自立・職業社会への参画
5	(亀田) 女性の成長 3 - 他者との関係性・男女のパートナー
6	ゲスト講師：子育てネットワークづくり
7	(野島) 女性と貧困 1 - 女性と貧困への視点
8	(野島) 女性と貧困 2 - 母子家庭の貧困問題
9	(野島) 女性と貧困 3 - 高齢単身女性の貧困問題
10	ゲスト講師：女性起業家のとりくみ
11	(宮城) 女性の働き方 1 - 世界女性会議と差別撤廃条約
12	(宮城) 女性の働き方 2 - 雇用均等法と女性の働き方
13	(宮城) 女性の働き方 3 - 統計データからみる働き方の変化
14	(宮城) 女性の働き方 4 - これからの働き方
15	まとめ (亀田・宮城) まとめと講評

評価

レポートまたはテストによる各教員の評価 (80 点) と、授業へ参加など平常点 (20 点) を加えて 100 点とし、60 点以上を合格とする。

授業外学習

「事前予習」：建学理念の冊子を読み、理解を深める。新聞記事など、現代女性の社会での活躍について情報を集める。

「事後学修」：各テーマに関連する資料を集め、レポート作成をすすめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各テーマごとに担当教員が資料を配布する。

科目名	女性としごと		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

2年生以上 全学共通・十文字学領域Aの選択科目

科目の概要

現代社会では女性においても生涯にわたるキャリアプランをもつことは重要になっている。にもかかわらずこれまでの教育では、そうした意識形成や知識をもつことが十分に行割れたとはいえない。変化しているその事態を学ぶと同時に、自分自身の職業生活のイメージ形成とキャリアプラン作りを行う。

学修目標 (= 到達目標)。

変化している女性と職業の日本・世界の実態をとらえ、自分のキャリア・プラン作りを行う。

内容

1	オリエンテーション、「キャリア」がキーワードの時代に
2	明治時代のキャリアウーマン・大先輩十文字こと先生
3	働き方の歴史的変化1 - 良妻賢母からキャリア志向
4	働き方の歴史的変化2 - ビジネス世界への進出・企業活躍
5	働き方の歴史的変化3 - 世界の女性たちは・変化のスピード
6	仕事をする女性へのインタビュー・記事紹介
7	意識の変化1 - 「女性」とは、ジェンダー意識の変化
8	意識の変化2 - 男女の役割意識の変化・イクメン男性は
9	意識の変化3 - 拡大する女性の職業・職域、
10	チャレンジする女性を調べる
11	多様な働きかた1 - 「女子力」が 仕事・会社を変える
12	多様な働きかた2 - ワークライフバランス を考える
13	多様な働きかた3 - 子育て関連・仕事を制度を知る
14	キャリアプラン作り
15	まとめ・授業の振り返り

評価

レポート・発表で60点、グループワークへ参加が20点、キャリアプラン作りが20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】新聞や雑誌などで、女性の社会進出の最新情報を捉える。

【事後学修】社会の動きとつなげて、自分のキャリアデザインを行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に関連の資料や本を紹介する。

科目名	女性のからだと心		
担当教員名	内田 伸子、布施 晴美		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学の必修指定のある「女性を学ぶ」の領域にある1科目

科目の概要

女性のからだと心について、生涯発達の視点から最新の研究成果に基づいて展開する。ホルモンや脳の働きが女性のからだの発達にどのように影響していくのか明らかにする。現代に生きる女性としてのアイデンティティの確立においても、健やかな生活と的確な他者理解においても、心身に関する正確な知識と実践の方法が重要である。これらの基本的知識を体系的に学ぶとともに、リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアル・アイデンティティについて理解する。

学修の目標

生涯発達の視点から、女性のからだと心について、考察ができる。

女性がよりよく生き、よりしなやかに、グレースフルに生きる力を獲得するとは、どのようなことが、自分の考えをもつことができる。

内容

受講生は150人を上限とし、上限を超えた場合には、抽選を行います。

初回の授業の前に受講者は決定したいと思いますので、受講希望者は、学科オリエンテーションでの指示に従ってください。抽選登録となった場合には、途中で変更や辞退をすることができませんので、よく考えて登録するようにしてください。

講義終了後には、毎回講義に関するレポート提出を課しています。

1	女兒と男兒の性差 生物学的性差と社会的性差の発生過程
2	女の子・男の子になる分かれ道
3	女性と男性の会話 会話は権力具現化の装置か
4	よりよい出会いをもとめて 『恋愛』に実態はあるか
5	女性の歩行運動の生理学的基礎 美しい歩行のしくみを探る
6	親になること 女性の出産・希望の光
7	母親になること 子育てを通して女の子・男の子の違いを知る
8	母性の発達 親子関係のきりむすびの鍵
9	女性とキャリア 職業と家庭の両立
10	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
11	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
12	中年期女性がよりよく生きるために 食心理学からみた女性のQOL
13	自分らしく生きるための絆をもとめて 生涯を支える人間関係
14	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第1講~第6講)
15	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム (第7講~第13講)

評価

各テーマごとの課題（50点）および最終レポート（50点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書の各单元に関わる章をよく読んでから出席すること。読んでいることを前提に授業を展開します。教科書の章末質問の回答もノートに書き込んでおくこと。

【事後学修】授業の最後には学生によるシンポジウムがあります。そこに向けて、関心のある单元についてさらに自分で課題を見つけ、調べていきましょう。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】内田伸子編著（2012）：

「女性のからだところろー自分らしく生きるための絆をもとめて」 金子書房

科目名	文学と女性		
担当教員名	樋口 一貴		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(J)-共通科目-十文字学A		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

日本美術の中で女性はどのようにあらわされてきたかについて、特に浮世絵というジャンルをとりあげて、その展開を学ぶ。

科目の概要

造形芸術においては、洋の東西を問わず古代より人体を表現することは中心的なテーマの一つであった。その中で、江戸時代の風俗画における女性の描かれ方を考察する。

学修目標(=到達目標)

浮世絵の歴史、浮世絵美人画というジャンルについて学ぶとともに、その表現が年代とともにいかに変化してゆくか考察を深める。

内容	
1	女性を描いた絵画の歴史
2	浮世絵とは
3	近世初期風俗画
4	岩佐又兵衛
5	浮世絵版画の誕生
6	菱川師宣
7	肉筆浮世絵と宮川長春
8	錦絵
9	鈴木春信
10	勝川春章
11	鳥居清長
12	喜多川歌麿
13	葛飾北斎
14	渓斎英泉と幕末の浮世絵
15	まとめ

評価

授業への参加度20%、授業内レポート20%、筆記試験60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】各回の授業で扱う浮世絵師の作品を画集等で確認しておくほか、機会があれば美術館になるべく足を運んで実

作品を鑑賞する

【事後学修】ノートを見返して、絵師とその作風について見直しておき、わからないことは調べておく。また、関心をもった事項については、書籍などで理解を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントを配布する

【推薦書】

【参考図書】授業内で指示する

科目名	文学と女性		
担当教員名	東 聖子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 A		
学 年	2	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格： 理系・教育系・社会科学系・文系を学ぶ学生にとって、今を生きる現代女性の在り方を共通認識の中で考えたい。社会学、ジェンダー論、政治学、歴史学、女子教育などの研究成果をふつつ、自由にディスカッションをしながら堅実に考えてゆきたい。

科目の概要： 21世紀の現代女性たちは、それぞれの個性に従いつつも、どう未来予想図を設計していったらよいのだろう。世界と日本の様々な芸術的な創造をした女性たちをふりかえり、彼女たちが時代といかに格闘しあるいは調和し、個性を輝かせていったかを学んでゆきたい。

学修目標： 古今東西の文学者のみならず、さまざまなジャンルにわたる女性の芸術家を対象とする。それぞれの女性たちが生きた時代の社会通念や、時代精神、歴史的背景などもあわせて考えてゆく。第一に、日本における過去の女性観をみてみる。日本の江戸時代の女訓書『女大学』には、女性は<和順・貞信>であれと、説いている。第二に、ヨーロッパの近代を先進的に生きた女性を見てみる。詩人のゲーテは、「バラを見たら詩を書け、リンゴを見たらかじりつけ」（「ファウスト」）と語った。彼にとって女性は<バラやリンゴ>のように、その美しさをめでるものでもあり、また芸術や命の源泉だった。最終的には、さまざまな過去の女性たちの生き方の中から、自分の理想とする女性観を見出していただきたい。あわせて、他の女性あり方や世代間の理解を深め、芸術作品を楽しみながら学んでゆきたい。

内容

1	<序 未来予想図のなかの理想の女性観> 浮世絵の中の女性たち
2	日本の江戸時代の女性観 (『女大学宝箱』と中国の女訓書)
3	西洋と現代日本の女性観 (若桑みどり『お姫様とジェンダー』他)
4	【芸術に生きる】西洋の女性のデザイナー (ココシャネルの生き方)
5	現代日本の芸術家 (ピアニストのフジ子ヘミング)
6	【文学に生きる】西洋の小説家 (モンゴメリー『赤毛のアン』)
7	カナダの大自然と女流作家の人生
8	日本の江戸時代の女流俳人 (芭蕉の弟子の園女)
9	松尾芭蕉の女性観
10	日本の江戸時代の儒学者の妻 (頼山陽の母)
11	紙芝居「頼山陽の母」
12	【絵画に生きる】日本の近代の女流画家 (上村松園)
13	西洋の挿絵画家・童話作家 (ターシャ・テューダー)
14	自然とともに生きる
15	まとめ

評価

評価は平常点 (20点) とレポート (80点) を合計し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】現代社会における女性のさまざまな活動や生き方などに関心を持って、TVや新聞などの女性関連のニュースを読んでみよう。社会的に貢献している女性について日頃から考えていこう。

【事後学修】授業で扱った女性、あるいはその作品、社会背景などについて、興味に従って調べてみて、それをレポートにつなげていく。独自に関心のある女性についても、関連の書物を読んでもらう。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に、教科書は使用しない。毎回、授業の時にプリントを配布する。

【推薦書】石川松太郎編『女大学集』（東洋文庫302、平凡社、1987）

総合女性史研究会『日本女性の歴史』（角川選書237、1993）

若桑みどり『象徴としての女性像』（筑摩書房）

【参考図書】授業の時に紹介する。

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	狩野 浩二、星野 敦子、松永 修一、込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

学修目標

自分たちでテーマを決め、インタビュー、アンケートなどにより結果をプレゼンテーションする能力を身につけることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 1
3	ゲスト講師による講義 2
4	ゲスト講師による講義 3
5	ゲスト講師による講義 4
6	ゲスト講師による講義 5
7	ゲスト講師による講義 6
8	グループによるテーマ決め
9	グループによるテーマ内容の検討
10	中間発表
11	グループによる発表資料作成 1
12	グループによる発表資料作成 2
13	グループによる発表資料作成 3
14	最終プレゼンテーション 1
15	最終プレゼンテーション 2

評価

毎回の課題 (20%)、最終プレゼンテーション (80%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】新座について調べる。

【事後学修】プレゼン用の資料作成する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目 十文字学B。前期集中講義。

科目の概要

虫や動物の観察から「生きているとは何か」を学ぶ。自然豊かなキャンパスで虫と、そして動物園で動物と1日付き合い観察しながら、生き物の生き様を体感する。それを通して、生き物、そしてヒトの生き方を考える。虫と親しくなるチャンスでもある。

学修目標 (= 到達目標)

「生きているとは何か」を、生き物と付き合う中で体感する。これにより、「生きること」について、本や知識ではなく、自ら気づくことができる。これを基にして、「生き物であるヒトが生きてとはどういうことなのか」を、自分自身についても考え気づくことが可能となり、今後のあなたの新たな生き方にもつながってくる。

内容	
1	オリエンテーション, 班によるキャンパスでの昆虫観察
2	キャンパスでの昆虫観察
3	キャンパスでの昆虫観察
4	観察のプレゼンテーションを考える
5	班ごとの観察のプレゼンテーション, 動物園での観察の説明
6	動物園での動物観察
7	動物園での動物観察
8	動物園での動物観察
9	動物園での動物観察
10	動物解説員との班ごとのディスカッション
11	班で動物観察のプレゼンテーションの内容の組み立てを考える
12	動物観察のプレゼンテーションの準備
13	動物観察のプレゼンテーションの準備
14	動物観察のプレゼンテーション
15	動物観察のプレゼンテーション, まとめ

評価

授業への取り組み20%，レポート80%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】キャンパスでの虫の存在を意識する。真夏で活動がハードなため、体調を整えておく。

【事後学修】観察事実を基に班で考察したプレゼンを基に，個人で記録した行動の事実をまとめ，動物にとっての意味をどのようにとらえたかを個人的な考察でさらに深めてレポートを作成する。講義終了の数日後に提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】本は使用しない。目の前の虫と動物自体が教科書。

【推薦書】必要に応じて指示する。

【参考図書】動物園が作成した資料

科目名	新座から学ぶ		
担当教員名	込江 雅彦、狩野 浩二、星野 敦子、松永 修一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。

科目の概要

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

学修目標

自分たちでテーマを決め、インタビュー、アンケートなどにより結果をプレゼンテーションする能力を身につけることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 1
3	ゲスト講師による講義 2
4	ゲスト講師による講義 3
5	ゲスト講師による講義 4
6	ゲスト講師による講義 5
7	ゲスト講師による講義 6
8	グループによるテーマ決め
9	グループによるテーマ内容の検討
10	中間発表
11	グループによる発表資料作成 1
12	グループによる発表資料作成 2
13	グループによる発表資料作成 3
14	最終プレゼンテーション 1
15	最終プレゼンテーション 2

評価

毎回の課題 (20%)、最終プレゼンテーション (80%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】新座について調べる。

【事後学修】プレゼン用の資料作成する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する条例を学び、住民自治への理解を深める。

内容

授業計画

- 第 1 回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第 2 回：立憲の意味の憲法 (立憲主義) とは何か
- 第 3 回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第 4 回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第 5 回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第 6 回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第 7 回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第 8 回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第 9 回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第 10 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第 9 条と平和保障
- 第 11 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第 12 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第 13 回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第 14 回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第 15 回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者にもとめられること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

集団的自衛権の行使や、表現の自由を巡る議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

科目の概要

まず最初に、憲法というものの自体を理解するために、法哲学的・法史的な視点から、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げながら検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的な視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

学修目標 (= 到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原則と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容	
1	そもそも憲法とは何だろうか (憲法制定史)
2	幸福追求権と新しい人権
3	法の下での平等とは何か
4	精神的自由権 (表現の自由とマスメディア、家永裁判)
5	精神的自由権 (信教の自由と靖国参拝問題)
6	経済的自由権 (職業選択の自由と財産権の保障)
7	社会権 (生存権と教育を受ける権利)
8	参政権と選挙制度の諸問題
9	国会
10	内閣
11	裁判所
12	象徴としての天皇
13	平和主義の理想と現実
14	憲法改正問題の現在
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

評価

定期試験 (70点) と講義内レポート (30点) の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと

(予習用プリントを、毎回の講義で配布する)。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点については、講義内レポートやメールで、積極的に質問すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】特に指定しない(毎回の講義でプリントを配布します)

【推薦書】木村草太『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社)、長谷部恭男『憲法と平和を問いなおす』(筑摩書房)・『
憲法のimagination』(羽鳥書店)、大石眞・高見勝利・長尾龍一『対談集 憲法史の面白さ』(信山社)

【参考図書】講義内で紹介します

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する条例を学び、住民自治への理解を深める。

内容

授業計画

- 第 1 回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第 2 回：立憲的意味の憲法 (立憲主義) とは何か
- 第 3 回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第 4 回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第 5 回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第 6 回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第 7 回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第 8 回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第 9 回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第 1 0 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第 9 条と平和保障
- 第 1 1 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第 1 2 回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第 1 3 回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人に関する条例を学ぶ
- 第 1 4 回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第 1 5 回：全体のまとめ

評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

集団的自衛権の行使や、表現の自由を巡る議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

科目の概要

まず最初に、憲法というものの自体を理解するために、法哲学的・法史的な視点から、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げながら検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的な視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

学修目標 (= 到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原則と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容	
1	そもそも憲法とは何だろうか (憲法制定史)
2	幸福追求権と新しい人権
3	法の下での平等とは何か
4	精神的自由権 (表現の自由とマスメディア、家永裁判)
5	精神的自由権 (信教の自由と靖国参拝問題)
6	経済的自由権 (職業選択の自由と財産権の保障)
7	社会権 (生存権と教育を受ける権利)
8	参政権と選挙制度の諸問題
9	国会
10	内閣
11	裁判所
12	象徴としての天皇
13	平和主義の理想と現実
14	憲法改正問題の現在
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

評価

定期試験 (70点) と講義内レポート (30点) の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと

(予習用プリントを、毎回の講義で配布する)。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点については、講義内レポートやメールで、積極的に質問すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】特に指定しない(毎回の講義でプリントを配布します)

【推薦書】木村草太『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社)、長谷部恭男『憲法と平和を問いなおす』(筑摩書房)・『憲法のimagination』(羽鳥書店)、大石眞・高見勝利・長尾龍一『対談集 憲法史の面白さ』(信山社)

【参考図書】講義内で紹介します

科目名	日本国憲法の内容と精神		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

憲法について条文を学ぶのみでなく現実の社会において何が問題となっているか時事問題に目を向けながら憲法について理解していく。

科目の概要

憲法をめぐる動き・論点を見た上で基本的な内容を概観し、憲法改正や憲法の国家観・民主主義観を学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

憲法の基本的知識の習得とそれについて自分の意見を持つ。

内容

1. オリエンテーション 日本国憲法とは
2. 憲法をめぐる動き 憲法改正、集団的自衛権の政府解釈変更、国際貢献と憲法
3. 憲法をめぐる論点1 18才成人と憲法改正の国民投票、国民主権
4. 憲法をめぐる論点2 憲法9条と平和主義
5. 憲法をめぐる論点3 表現の自由はどこまで許されるか
6. 憲法について1 人権-生存権、財産権、思想・良心の自由
7. 憲法について2 平等
8. 憲法について3 国の仕組み 三権分立-国会・内閣・裁判所
9. 憲法について4 地方自治 予算、条例
10. 憲法の歴史 明治憲法、日本国憲法制定史
11. 外国の憲法 イギリス・アメリカ・フランス・ドイツなど
12. 日本国憲法は改正されるべきか 護憲派と改憲派、憲法改正をめぐる世論調査、憲法96条
13. 国家とは 憲法が想定する国家、地方・地域の自治権、連邦制、道州制、世界の国家と憲法
14. 民主主義 立憲主義、選挙制度、参政権、外国人の地方参政権
15. まとめ

評価

小試験(70%)、平常点(30%)の総合評価とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】憲法に関連するニュースをフォローする。次回テーマについて基礎知識を得る。

【事後学修】授業の論点について自分の基礎知識・考えをまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業でレジユメ・資料などを用意する。

科目名	現代社会を考える		
担当教員名	土屋 薫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は人間生活学部の共通科目で、十文字学B「地域・社会を学ぶ」に位置づけられ、社会学・社会福祉学を学ぶ上で基礎となる科目である。

科目の概要

本科目は、現代社会の諸相を学ぶとともに、これからの社会で豊かさを手に入れるための方法について探っていく。前半は、現代という枠組みから社会のあり方をとらえ、後半は、現代社会を構成する要素に着目して考察を進める。

学修目標 (= 到達目標)

- 1) 現代社会の特性について理解する
- 2) 現代社会において、豊かさを構成する要素を理解する
- 3) 自分自身の生活をふりかえることの意義と方法について理解する

内容

1	現代社会に生きるということ
2	現代社会と「技術連関」：マクルーハン理論の射程
3	現代社会と労働：「第1のリアリティ」と労働の過大評価
4	現代社会と社会変動：「ハビタス・メンタリス」と自由時間の過ごし方
5	現代社会と都市化：都市型ライフスタイルの伝播
6	現代社会と大衆化：大衆社会の成立と「その後」
7	現代社会と消費生活：消費活動の現在と生活文化の構築
8	遊びと現代社会：ホモ・デメンスからホモ・ルーデンスへ
9	階級と現代社会：「見せびらかしの消費」と「高貴なる義務」
10	自由と現代社会：生きづらさとレジャー概念
11	ゆとりと現代社会：生物的時間・物理的時間と表の価値・裏の価値
12	豊かさと現代社会：「QOL (クオリティ・オブ・ライフ)」と社会指標
13	生活診断と現代社会：レジャー・アセスメント・ツール
14	楽しみと現代社会：フロー概念
15	まとめ：現代社会において豊かさを実現すること

評価

毎回授業時に課す小テストと期末試験から総合評価し (小テスト20%・試験80%)、100点満点中60点以上を合格とする。

授業外学習

- 【事前準備】シラバスで予告されている授業内容について予習しておくこと
- 【事後学修】当日の学習内容を復習し、自分の生活をふりかえること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】
- 【推薦書】ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』講談社学術文庫
- 【参考図書】『[気づき]の現代社会学2』梓出版社

科目名	現代社会を考える		
担当教員名	土屋 薫		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は人間生活学部の共通科目で、十文字学B「地域・社会を学ぶ」に位置づけられ、社会学・社会福祉学を学ぶ上で基礎となる科目である。

科目の概要

本科目は、現代社会の諸相を学ぶとともに、これからの社会で豊かさを手に入れるための方法について探っていく。前半は、現代という枠組みから社会のあり方をとらえ、後半は、現代社会を構成する要素に着目して考察を進める。

学修目標 (= 到達目標)

- 1) 現代社会の特性について理解する
- 2) 現代社会において、豊かさを構成する要素を理解する
- 3) 自分自身の生活をふりかえることの意義と方法について理解する

内容

1	現代社会に生きるということ
2	現代社会と「技術連関」：マクルーハン理論の射程
3	現代社会と労働：「第1のリアリティ」と労働の過大評価
4	現代社会と社会変動：「ハビタス・メンタリス」と自由時間の過ごし方
5	現代社会と都市化：都市型ライフスタイルの伝播
6	現代社会と大衆化：大衆社会の成立と「その後」
7	現代社会と消費生活：消費活動の現在と生活文化の構築
8	遊びと現代社会：ホモ・デメンスからホモ・ルーデンスへ
9	階級と現代社会：「見せびらかしの消費」と「高貴なる義務」
10	自由と現代社会：生きづらさとレジャー概念
11	ゆとりと現代社会：生物的時間・物理的時間と表の価値・裏の価値
12	豊かさと現代社会：「QOL (クオリティ・オブ・ライフ)」と社会指標
13	生活診断と現代社会：レジャー・アセスメント・ツール
14	楽しみと現代社会：フロー概念
15	まとめ：現代社会において豊かさを実現するという事

評価

毎回授業時に課す小テストと期末試験から総合評価し (小テスト20%・試験80%)、100点満点中60点以上を合格とする。

授業外学習

- 【事前準備】シラバスで予告されている授業内容について予習しておくこと
- 【事後学修】当日の学習内容を復習し、自分の生活をふりかえること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】
- 【推薦書】ヨゼフ・ピーパー 『余暇と祝祭』講談社学術文庫
- 【参考図書】 『[気づき]の現代社会学2』梓出版社

科目名	グローバル化と社会		
担当教員名	鈴木 弘貴		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 B		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目十文字学B (2015年度新生は受講できませんので注意)

科目の概要

「グローバル化」とは最近よく耳にする言葉であるが、それは一体何を意味するのであろうか。我々が普段暮らしている、この「社会」とはどのような関係にあるのだろうか。「グローバル化」は経済分野が先行している現象であるが、この講義では、その「社会」とのかかわりを考える場合に最もわかりやすい指標である、ニュース・ジャーナリズムのグローバル化について考えていく。

学修目標 (= 到達目標)

これからの世界の行方を考える上での最重要キーワードの一つである、「グローバル化」の意味を正しく理解し、来るべき「グローバル社会」の可能性と問題点を各自が考える力を身につける。

内容	
1	はじめに グローバルとは 授業に関するアンケート
2	「グローバル・ジャーナリズム」とはなにか
3	グローバルなニュースの収集
4	グローバルなニュースの伝達
5	グローバルなニュースの選択・解釈1
6	グローバルなニュースの選択・解釈2
7	中間テスト
8	現時点での「グローバル・ジャーナリズム」の実態とは CNN International
9	現時点での「グローバル・ジャーナリズム」の実態とは BBC World News
10	現時点での「グローバル・ジャーナリズム」の実態とは EuroNews
11	「アル・ジャジーラ」の果たした役割とは
12	放送のグローバル化がもたらしたものは
13	グローバル・ジャーナリズムは、誰のためのものか
14	今後の展望
15	まとめ

評価

中間テストを41点、最終レポートを59点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】毎日の国際ニュースに関心を持つ

【事後学修】毎日の国際ニュースに関心を持つ

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】田村紀雄・大井真二・林利隆編『現代ジャーナリズムを学ぶ人のために』世界思想社、2004年

【参考図書】

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

芸術の中の音楽を中心に学び、この芸術が人間にとってどのように影響を与えるかを考察することがこの本講義のねらいである。

科目の概要

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにする。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽 (例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など) を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関わっていくかを考える。

学修目標

芸術としての音楽のとらえ方、日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会におけるストレス解消など、生涯学習としての音楽の役割も考察することを目標とする。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1) 「自分を取りまく音楽」について
- (2) 「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3) 「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4) 合わせる楽しさの音楽について (コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5) 自分の中にある音楽文化の認識
- (6) 「日本のこどもの歌」の歴史について (童謡・小学校時代の歌)
- (7) 「世界のこどもの歌」について
- (8) 作曲について
- (9) 編曲について
- (10) クラシック音楽について (背景文化との比較)
- (11) 楽器について
- (12) オーケストラと指揮者について
- (13) ミュージカル音楽について (オペラからの歴史)
- (14) ミュージカル音楽について (場面と音楽の関係)
- (15) まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート (70%)、通常の授業態度 (30%) と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。総合評価60点以上を合格とする。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

授業外学習

【事前予習】次の授業で扱う音楽の視聴

【事後学修】授業ノートおよび配布資料の整理

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。 総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して “もの” に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの” との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。 総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隸書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	"
6	"
7	" (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	" (三跡)
12	仮名の書
13	"
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

授業への参加度 (10%), 技能習得についての毎時の課題提出 (10%), レポート提出 (10%), 筆記試験 (70%) とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前予習】資料プリント・用具用材の確認

【事後学修】毛筆による学習が日常生活の中でも活用できるようにする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	芸術と人間理解		
担当教員名	小口 かおり		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通教育科目として、全学生が受講できる選択科目である。

本講は、中国・日本の漢字や仮名の書の古典臨書を通して、書を芸術として学習し、様々な表現技法を学ぶ。

古典と呼ばれる書の名品名跡を鑑賞・臨書することにより、書道の歴史や各書体の特徴、用筆法や表現技法等を学ぶとともに、書の美しさについて理解を深めていく。また、ワープロやパソコンが普及した活字文字の現代社会において、書道を通して手書き文字の良さを再確認できるようにしたい。

内容

1	書道へのアプローチ
2	中国の書 篆書 (甲骨文・金文の臨書)
3	隷書
4	楷書 (初唐の三大家による古典臨書)
5	"
6	"
7	" (造像記・摩崖の書)
8	行書 (蘭亭序)
9	草書 (書譜・十七帖)
10	日本の書 漢字の書 (三筆)
11	" (三跡)
12	仮名の書
13	"
14	創作 (学んだ古典を選択し、半切などにまとめる)
15	まとめ

評価

授業への参加度 (10%), 技能習得についての毎時の課題提出 (10%), レポート提出 (10%), 筆記試験 (70%) とし、60点以上を合格とする

授業外学習

【事前予習】資料プリント・用具用材の確認

【事後学修】毛筆による学習が日常生活の中でも活用できるようにする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

資料プリントを毎回配布する

書道道具・筆・半紙・墨を必ず用意すること

科目名	若者と精神保健		
担当教員名	加藤 陽子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

【科目の性格】

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、心の発達や健康に影響を与える諸要因について学ぶ。

特に、若者を中心とした問題を取り扱う予定であることから、学生自身の心の健康の維持増進にも役立つ基礎科目だと考えている。

【科目の概要】

本講義では、若者の心の健康を維持増進するためには何が必要なのかということを考える。

また、具体的な事例を通して、若者の精神保健の実際とその背景を理解し、社会・学校・家庭などで生じやすい若者のメンタルヘルス上の問題とその対応方法について学ぶ。

【学修目標】

若者の心の発達や健康に影響する要因などを理解し、心の健康の維持増進に関する基礎知識を体系的に修得する。

内容

予定する講義内容は以下の通りである。

1	オリエンテーション：精神保健とは
2	精神保健の基礎知識 こころの発達と健康
3	ライフサイクルと精神保健～ “若者” という時代
4	現代における心の病～統合失調って何？
5	現代における心の病～プチうつって何？
6	現代における心の病～不安は病気なのか？
7	現代における心の病～困った性格？単なるわがまま？
8	若者を取り巻く諸問題～片づけられない女？
9	若者を取り巻く諸問題～引きこもりとの格闘
10	若者を取り巻く諸問題～リストカット・シンドローム
11	若者を取り巻く諸問題～あなたなしでは生きていけない
12	若者を取り巻く諸問題～意外と身近なDVと虐待
13	精神保健に有効な援助とは？ 公的機関の活用方法
14	精神保健に有効な援助とは？ ピアサポート
15	まとめ

評価

授業中の提出物30%、試験70%により評価を行い、60点以上を合格とする。合格点に満たなかった場合、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】事前にキーワードを調べておくことを推奨する。

【事後学修】授業ノートをまとめる，関連科目とのつながりをまとめることを推奨する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】斎藤環・山登敬之「世界一わかりやすい精神科の本」河出書房新社 2011

【参考図書】授業中に適宜紹介する。

科目名	物質のなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。

科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。
宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

内容	
1	宇宙の始まり
2	地球の近隣惑星, 火星
3	地球の近隣惑星, 金星
4	地球の衛星, 月
5	地球と太陽
6	木星と土星
7	太陽系外縁天体
8	彗星と地球
9	恒星の世界, 小さな星の最期
10	大きな星の最期
11	星屑と私たちの関係
12	恒星の誕生
13	ブラックホールと銀河系
14	銀河宇宙
15	まとめ

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する

科目名	物質のなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。

科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。
宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

内容	
1	宇宙の始まり
2	地球の近隣惑星, 火星
3	地球の近隣惑星, 金星
4	地球の衛星, 月
5	地球と太陽
6	木星と土星
7	太陽系外縁天体
8	彗星と地球
9	恒星の世界, 小さな星の最期
10	大きな星の最期
11	星屑と私たちの関係
12	恒星の誕生
13	ブラックホールと銀河系
14	銀河宇宙
15	まとめ

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する

科目名	地球と環境		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

十文字学「人間・環境を学ぶ」の科目のひとつで、地球と自然環境について学び、人間と環境のかかわりについて考える。自然を客観的にとらえる基礎的な姿勢を身につける。

科目の概要

本講義では、地球環境について科学的な視点から捉える。宇宙規模でみた地球の環境について概観した後、地球環境問題と自然法則の関連を学び、この地球環境を持続するために我々がすべきことを考える。

学修目標 (= 到達目標)

1. エネルギーには限りがあることを理解する。
2. ごみ問題と物質循環について理解する。
3. 地球の様々な環境問題とその原因・対策を考えることができる。
4. 地球環境がかけがえのないものであることを理解する。

内容

1	宇宙規模でみた地球環境
2	地球環境と宇宙環境、月の環境
3	太陽系惑星の環境
4	宇宙環境で生活するときの人体への影響
5	地球の環境問題：エネルギーの枯渇問題
6	熱エネルギーについて
7	エネルギー問題の対策
8	ごみの問題-可燃物
9	ごみの問題-プラスチック
10	気候変動-原因と現状
11	気候変動-今後の予測と対策
12	地球大気の問題
13	水の問題・土壌の問題
14	まとめ
15	授業の振り返り

評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】都築俊文ら、地球環境サイエンスシリーズ、三共出版、笠原三紀夫、エネルギーと環境の疑問、丸善、住明正、地球温暖化の真実、ウェッジ

【参考図書】教室で紹介する

科目名	生命と生態系		
担当教員名	津吹 卓		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 十文字学 C		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間生活学部共通科目

科目の概要

21世紀は生命科学や生物多様性の時代である。21世紀を主体的の生きるために、文系・理系を問わず、日々新聞等で報道されているバイオテクノロジーとしてのDNA、再生医療 (iPS細胞を知っている?) ・生殖医療を含めた医療や人体のしくみ、そして我々を取り巻く生態系関連のことを学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

中高の生物と化学から上記のことに関連する部分を用いて基本的な内容を学び、それを基に新聞記事も含め生活の中で起きていることを理解する。さらに、これらに関する自分の意見も深める。そして学ぶとは何か、自分の生き方・考え方について考えてみる。

内容

基本的な事柄を理解するために、中高で学んだ理科の関連する部分も使いながら進めていく。適切な新聞記事も活用したい。現実には起きていることについては、皆さんから自由に意見も出してもらい、お互いに考えを深めていければと思う。なお、下記の内容は皆さんの様子と、季節の変化や世の中でその時に起きた問題点に応じて、変更することもある。

1	ガイダンス
2	DNAの構造と働き
3	アミノ酸とタンパク質
4	消化と吸収の意味
5	キャンパスの春の生態系
6	酵素
7	免疫とエイズ・癌
8	脳死と臓器移植
9	ES細胞とiPS細胞
10	生殖医療
11	キャンパスの夏の生態系
12	生き物にとっての環境 (遷移)
13	あなたにとっての環境
14	あなたにとっての生命
15	まとめ

評価

毎回の授業についてのレポート・授業への参加度60%、最後の試験40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】新聞やインターネット等で日々起きている生命科学や生態系関連の記事に目を通す。

【事後学修】授業の翌々日までに、授業に関するレポートを毎回提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】スクエア最新図説生物neo 第一学習社

【推薦書】特になし

【参考図書】手元にある中高の理科・生物の教科書・資料集など
日々の新聞やインターネット等の記事

科目名	総合科目（野村証券）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は野村証券の冠講座であり、共通科目の総合科目として解説されるものである。

科目の概要

「資本市場と証券投資の基礎」として経済学の基礎から資本市場の全容、そして株式投資・債券投資、グローバル証券投資・分散投資の方法やリスクとリターンの考え方などを実務の観点から解説します。

学修目標

経済の基本からスタートして、投資についての基本的な考え方を理解する。

内容

1	ガイダンス
2	経済事情事始め
3	外国為替のいろは
4	リスク&リターン
5	ポートフォリオの考え方
6	債券入門
7	株式入門
8	投資信託入門
9	投資家心理を学ぶ
10	資産運用とライフプランニング
11	日本株の歴史
12	金融の仕組み
13	財政の仕組み
14	金融市場のゆくえ
15	まとめ

評価

中間試験（30%）、最終試験（70%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】経済ニュースを読む。

【事後学修】授業で扱うプリントを用いて、自分で調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	総合科目（毎日新聞女性記者）		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格: 共通科目・十文字学D領域の総合科目（選択科目）・毎日新聞社提携講座

毎日新聞社のさまざまな分野で働く中堅の女性記者・女性社員から直接学ぶことで、本学の教育目標である「幅広い職業人」の育成をめざす。

科目の概要: 毎日新聞社の社会部、政治部、地方部、学芸部、生活家庭部、科学環境部、情報編成総センター、校閲、デジタルメディア局、事業本部、広告局などさまざまな部署で活躍している女性記者・社員によるオムニバス講義。異動・突発事項等により一部変更する場合がある。

学修目標（=到達目標）: 毎日新聞社の様々な分野、領域で活躍する女性記者・社員の日々の体験に基づいた講義を聴いて、新聞社の社会的使命を認識し、学生自身が自分の将来について考え、社会人になるための心構えなどを学ぶ。

内容

全体のテーマ: 「現代社会事情概説～毎日新聞社で働く女性記者の視点から」以下は、異動・突発事項などで変更の場合もあります。

1	新聞社の役割と取組 - ガイダンス（編集委員）
2	新聞ができるまで（情報編成総センター）
3	東日本大震災・原発事故報道（社会部）
4	新聞のメディア戦略（新媒体編集部）
5	文学を取材すること（学芸部）
6	企業としての新聞と記者（愛読者センター）
7	原発ゼロとエネルギー政策（科学環境部）
8	地域報道とは（地方部）
9	新聞の楽しみ方 - ストレート記事と読み物（夕刊編集部）
10	安倍政権とは（政治部）
11	暮らしと新聞（生活報道部）
12	新聞社の事業とは（事業本部）
13	新聞の広告とは（広告局）
14	校閲記者の1日（校閲G）
15	現代社会における新聞と読者 - まとめ（編集委員）

評価

各回のリアクションペーパーの内容（20点）、最終レポート（80点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】初回ガイダンスで配布する資料を熟読すること

【事後学修】毎回配布される毎日新聞を、各回の講義によって得られた視点で読むこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】適宜紹介する

【参考図書】適宜紹介する。その他に、毎回講義日当日の毎日新聞を配布する。

科目名	総合科目（生命保険）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この授業は「生命保険文化センター」による冠講座である。生命保険について学ぶことは、一人ひとりの人生や生活設計を考えるきっかけとなり、また、国民生活にかかる保障システムを理解するうえでも大変有益である。

科目の概要

「生命保険の基礎的な知識」から「生命保険の果たす役割」、「生命保険契約のしくみ」、「保険会社の業務」など、社会保障問題を背景に今後一層高まるであろう生命保険について幅広く解説する。

学修目標

生命保険に関する基本的知識の修得を目指す。

内容	
1	オリエンテーション
2	生命保険総論 : 生活とリスク管理
3	生命保険総論 : 生活設計
4	生命保険の種類 : 死亡保障
5	生命保険の種類 : 医療保障
6	生命保険の種類 : 老後保障
7	生命保険の種類 : 介護保障
8	生命保険契約のしくみ
9	生命保険商品の動向
10	損害保険の種類 : 車の保険
11	損害保険の種類 : 住まいの保険
12	生命保険会社の業務
13	総括
14	まとめ 1
15	まとめ 2

評価

授業への取り組み(30%)と試験(70%)で評価し、総合評価60%以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】あらかじめ配布された冊子を読む。

【事後学修】授業中に配布された資料を読む。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：授業中に配布するプリント。

推薦書：授業中に指示する。

科目名	総合科目（フジテレビ）		
担当教員名	川瀬 基寛、加藤 亮介		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

共通科目（選択科目）：総合科目（フジテレビ）”フジテレビ主催 テレビニュース（めざましテレビ）を作ってみよう！”

科目の概要

フジテレビ現役プロデューサーの指導の下、学生に実際にテレビニュース番組制作を体験する。

制作に当たっては、大学でメディアの特性等の講義を受けるとともに、実際のニュースの取材・撮影などの手法を実習する。その後、フジテレビの湾岸スタジオへ出向き“めざましテレビ”のニュース番組の制作という視点で、大学で作上げたものを基に番組制作を手掛ける。なお、制作は学生5人一組、8チームに分かれて行う。（受講生定員：40名：受講希望者多数の場合は選抜とする）

学修目標（=到達目標）

ニュース番組の制作を通して、テレビニュースの特性、限界、可能性、課題等を知り、メディアを見る目を養う。そして、視聴者でなく制作者の視点からメディア・リテラシーを理解習得する。

内容

フジテレビ森山俊輔プロデューサーおよび制作会社ディレクターが講義および取材・ニュースVTR撮影指導を行う。VTR編集作業は同社現場スタッフがを行い、フジテレビの湾岸スタジオでVTRを使った番組制作を指導する。なお、VTRの取材・撮影は講義時間外に受講生がチーム単位で実施する。

また、第12～13回は同日連続開催となり、昼に大学からバスで移動して現地で番組制作を行う。そのため当日3限の授業は出席できなくなる。ニュースのテーマは「新座」に関わるものとする。

1	ガイダンス、メディアリテラシー概論 “ テレビにだまされるな ”
2	テレビニュース・新聞・インターネット比較（それぞれの特徴分析）
3	実践！ニュース番組の制作を学ぶ（5人チームに分かれる、何がニュースかを徹底分析）
4	ニュース構成案を考える（リサーチに基づいて取材先の候補選定、仮原稿を作成）
5	取材プランや演出プランを考える（取材プランに基づいてアポ取り、ロケの役割を決定）
6	ロケの準備（カメラの基本操作を学ぶ、小道具の準備・制作をする）
7	実践！ロケ取材（1）（実際のロケは各チームごとに別日程で行う、授業では進捗報告）
8	実践！ロケ取材（2）（実際のロケは各チームごとに別日程で行う、授業では進捗報告）
9	実践！VTRを制作（素材レビューとキャプション作成、編集プランを考える）
10	ナレーション、スーパー、スタジオ展開を考える（VTR編集はフジテレビ側が実施）
11	各チームのVTRを比較する（VTRを全員でレビューして違いについて議論する）
12	実践！スタジオでテレビニュースを制作し疑似生放送する（1）（フジテレビ湾岸スタジオ）
13	実践！スタジオでテレビニュースを制作し疑似生放送する（2）（フジテレビ湾岸スタジオ）

14	制作されたテレビニュースについて改めて総合的議論、大学ホームページへの掲載を検討
15	まとめ

評価

全講義への出席を原則とする。評価は各回の出席、制作物の評価、チームへの個々の貢献度、第15回に提出する小レポートの結果を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】適宜授業中に指示する。

【事後学修】適宜授業中に指示する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】適宜授業中に指示する。

【推薦書】適宜授業中に指示する。

【参考図書】適宜授業中に指示する。

科目名	総合科目（伝統文化の精神と理解）		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

地域思考科目であり「伝統文化の理解と礼法・儀礼」の関連を体系的に習得する。

科目の概要

日本の伝統文化・年中行事と礼法・儀礼とのかかわりを理解し「礼法の基礎」「自己表現と実技」「就職に向けた具体的な作法」などの講義と演習を習得する。

学修目標（＝到達目標）

社会に対応できる礼法（マナー）、教養を身につけた「大人の女性」、本学の教育目標である「幅広い職業人」の出発点になることを目標とする。

内容

この大学は女子大学である。女子大学としてのイメージとして一般的に考える「女子のたしなみ」ということが一つの大切な要素と考える。立ち居振る舞いの印象は人の印象を左右するものである。

この時間は日本における儀礼・文化の第一人者である『インターナショナル儀礼文化教育研究所』所長である永井とも子先生に15回の講義演習をお願いする貴重な講座と考えている。

日本文化から生まれた『礼法』をぜひ身につけてもらいたい。

1	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）とは
2	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）の必要性
3	礼法の移り変わり
4	パフォーマンス学とは（自己表現を学ぶ）
5	礼法とパフォーマンス学
6	就職とパフォーマンス学
7	就職と礼法
8	人生の通過儀礼
9	年中行事（1）
10	年中行事（2）
11	五節供（五節句）のかざり
12	遊戯文化・百人一首、投扇興であそぶ
13	慶弔の決まり事
14	和室での決まり
15	まとめ

評価

授業への取り組み50%、考察課題50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】テキストで該当箇所を予習する

【事後学修】講義後に関連の伝統文化・礼法について深く思考すること

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 永井とも子著 「儀礼（マナー）は人生を拓く」 ヒーロー出版社 ￥1,800（税別）

【推薦書】 適宜紹介

【参考図書】 ”

科目名	総合科目（オリンピックレガシー）		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格；

地域発2020オリンピック・パラリンピックレガシーづくり という着眼点で展開する講義である

科目の概要

地域社会におけるスポーツに求められる役割と機能の理解からスタート、東京オリンピック・パラリンピック成功のために地域スポーツコミュニティが担うべき役割の理解、2020終了後のレガシー作りの必要性、そして学生一人一人がどのように、東京五輪に参加できるかへその思考を広げてゆく。

講義は、観る・する・支えるの各領域における様々な事例をベースに展開、受講生にとって理解速度が速く、共感性の高い講義進行を試みる。

学修目標（＝到達目標）

聴講型授業ではなく、共に学ぶ参加型授業を計画することで、学生が主体的に学び、積極的に参加できる講座運営を基本方針とする。この方針に基づき、学生のより能動的な受講態度形成を狙い、社会からの注目度が高く、受講者にとって関心の高いテーマ（2020 TOKYO）を軸に講義を展開し現場で活躍できる素地を作る。

内容

1	スポーツ基本計画法とTOKYO2020（東京五輪）の関係性のイントロダクション
2	オリンピック・パラリンピックのレガシー。国民ひとりひとりのレガシーの共創について。
3	プロ野球観戦行動とスポーツツーリズム。ホーム・ビジターゲームでの観戦行動の実態。
4	パラリンピックス競技の紹介。2020パラリン以降のレガシー。
5	雑誌NUMBERなどのジャーナリズムの講師を招聘し、2020東京にフォーカス。
6	元なでしこ。ロンドン 銀メダル。女子ワールドカップ ドイツ大会 優勝。矢野喬子氏の講義
7	地域発コミュニティスポーツとしてのパークゴルフの成り立ちと発展。これからの課題・展望。
8	ハワイ ホノルルマラソンとツーリズム、ボランティアについて。
9	日本オリンピック委員会 江村宏二氏。フェンシング競技「奇跡は準備されている」
10	特別講師；オリンピック選手の特別講演（水泳、バレーボール、OWSから企画中）
11	近年注目されている、スポーツボランティアの活動領域について。
12	ランナーの晴れの舞台であるマラソン大会の運営を「三浦マラソン」の事例を紹介し考察。
13	朝日新聞「2020 TOKYOは何を残すのか？-1964年東京五輪などの歴史を踏まえて-」
14	ファイターズと札幌市・ニセコ町事例。テレビ「ガイアの夜明け」より
15	十文字学園構想。清瀬市長 渋谷金太郎氏を招聘し、十文字と地域連携ビジョンを語る

評価

授業内の出席点の評価を80点、授業ないで行う課題や簡単な小テストの得点を20点に換算し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】平素よりスポーツに関する報道や動向に興味を示しておく

【事後学修】2020東京オリパラでボランティアはじめスポーツビジネスに関われるように展開

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特になし

【推薦書】授業の中で紹介する

【参考図書】授業の中で紹介する

科目名	総合科目（埼玉の社会福祉実践）		
担当教員名	栗原 直樹		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

「生きづらい世の中を支えるー埼玉の社会福祉実践」を専門職であるソーシャルワーカーから実際の現場の状況の話を聞き社会福祉への視野を広める。

科目の概要

公益社団法人埼玉県社会福祉士会の各専門委員会代表からの講義を聞き、ディスカッションなどを行い内容を深める。

学修目標（＝到達目標）

貧困、障害等の福祉に係る用語や制度について、社会的、歴史的、経済的な広く複雑な背景があることについての視点を学ぶこと。

内容

1	生きづらい世の中；社会的排除を考える
2	新たな課題 ；生活困窮者支援とは
3	新たな課題 ；住宅、就労、ホームレスに係るソーシャルワーク
4	高齢化社会の課題 ；ケアマネージャー、地域包括支援センター
5	高齢化社会の課題 ；成年後見制度とは
6	高齢化社会の課題 ；高齢者虐待の実態と予防
7	障害者の自立 ；相談支援、生活支援、成年後見の実際
8	障害者の自立 ；発達障害、障害者虐待、就労支援の実際
9	多文化共生；多文化理解と支援の実際
10	災害支援；被災者支援の実際
11	女性支援；ひとり親家庭の状況、DV
12	子ども家庭支援 ；子どもの貧困、スクールソーシャルワーカーとは
13	子ども家庭支援 ；子ども虐待の実際と予防
14	子ども家庭支援 ；社会的養護、児童福祉施設と里親
15	専門職の倫理、まとめ

評価

授業への参加状況を40%、まとめ報告を60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業ごとに指示する。

【事後学修】資料を再読してまとめに備える。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】資料提供する。

【推薦書】

【参考図書】社会福祉六法、社会福祉の動向（中央法規）

科目名	総合科目（異文化間交流と通訳入門）		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は異文化と外国語に親しんでもらうための授業である。異文化とコミュニケーションに対する認識を深め、通訳とはどんな仕事であるかを紹介し、通訳体験を通して異なる文化間の人々とコミュニケーションを図るための基礎知識と能力を養う。

科目の概要

「文化」と「言語」の視点からテーマを取り上げ、担当教員の他に学内外の講師を招き、異文化接触及び通訳に関する様々なトピックを取り上げる。受講者が主体的に考え、自分の意見を持ち、課題への取組みを通して異文化・外国語への理解を深める。

学修目標（＝到達目標）

- ・ 「母語」と「外国語」、「自文化」と「異文化」に関する理解を深める。
- ・ 通訳という仕事に関する基礎的な知識を得る。
- ・ 異文化接触や通訳の体験をすることにより、異文化理解を深める。

内容

「文化」と「言語」の視点から異文化間交流に関するテーマを学ぶ。また、異文化の橋渡しである通訳に関する基礎知識に触れ、学ぶ。担当教員の他、異文化体験が豊かな講師を招き、生の「異文化接触」の話や「通訳」に関する話を聞く。更に、実践練習を通じて通訳体験をする。

主に以下のテーマを取り上げる。

- ・ (9/18) ガイダンス
- ・ (9/25) 「私から見た日本 - 日本語と日本文化について」
- ・ (10/2) DVD 『ダーリンは外国人』
- ・ (10/9) DVD 『ダーリンは外国人』
- ・ (10/16) 通訳・翻訳とは
- ・ (10/30) 通訳の実践練習・言葉の勉強法・「皆さんのニーズ」
- ・ (11/6) 「私の中国での生活」
- ・ (11/13) 「私からみた中国」(中国文化、中国語)
- ・ (11/20) 通訳の実践練習・言葉の勉強法・「皆さんのニーズ」
- ・ (11/27) 英語の特徴、英語文化圏、英語学習法など
- ・ (12/4) 通訳の実践練習・言葉の勉強法・「皆さんのニーズ」
- ・ (12/11) 「中国との交流35年を振り返って」
- ・ (12/18) 英語通訳者の視点から
- ・ (1/8) 「バレーボールの通訳現場から」

・ (1/22) まとめ

詳細はガイダンスの時に説明する。

評価

授業への参加態度(20%)、取組み度(20%)、感想文(60%)などで総合的に判断する。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】興味を持った内容や疑問に思うことを調べる。

【事後学修】講義や体験で得た知見をさらに深化させるため、調べ学習をする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】『異文化理解とコミュニケーション1 ことばと文化』(本名信行ら編著)三修社 1994年

科目名	総合科目（ヒューマン・ライツ）		
担当教員名	加藤 順弘、小林 直美、亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

共通科目：十文字学「総合」の選択科目 ヒューマン・ライツを学ぶ？ ネイルアートで社会問題にチャレンジしよう？

科目の概要

女性にまつわるヒューマン・ライツについて各専門家によるリレー形式の講義で学ぶ。さらに、ネイルアートの施術をプロのネイリストから、企画・商品開発・施術料の設定をビジネスコンサルタントから学び、実際に新座市でネイルアート施術による社会貢献活動を行う。売り上げは学生が選んだ人権活動団体（UNwomen等）に寄付する。なお、ネイルアートの施術と企画・経営は、学生5人1組、6チームに分かれて行う。（受講生定員：30名：受講希望者多数の場合は、選抜とする。）

学修目標（＝到達目標）

講義やワークショップによってヒューマン・ライツについて知識と理解を深める。また、社会問題を解決するソーシャル・ビジネスの観点からネイルアートの技術・企画・経営について学び新座市のイベント等に学生がネイルサロンで出店するプロジェクト学習である。これにより問題解決に向けた企画・実行力を養う。

内容

ヒューマン・ライツの専門家が、次の日程で大学での講義・ワークショップを担当する。新座市等のイベント参加に向けてネイルアートとハンドマッサージの実地指導は、難民の就労支援を行っているネイルサロンが担当し、学生は技術を習得することができる。ソーシャル・ビジネスについてはビジネスコンサルタントが指導する。ネイルアートの個人練習、企画・商品開発等の出店準備は講義時間外に学生がチーム単位で実施する。又、第13回は、土日いずれか1日の開催で、通常授業日を振替える。

1	はじめに「ヒューマン・ライツで社会問題を解決できるのか」
2	逃げる 「難民の人権ネイルとハンドマッサージを学ぶ」ネイルサロン・アルーシャ
3	起業する「社会を変えるソーシャル・ビジネス」 本学 藤本正徳 教授
4	逃げる 「難民の人権ネイルとハンドマッサージを学ぶ」ネイルサロン・アルーシャ
5	恋する「恋愛の中の暴力 デートDV」NPO法人レジリエンス西山さつき
6	働く 「夢を実現するために 女性とキャリア」本学 亀田温子 教授
7	老いる「地域で老いる、共に生きる」NPO法人暮らしねっと・えん小島美里
8	貧しい「シングルマザーと女性の貧困」外部講師（予定）
9	話す 「ヘイト・スピーチとレイシズム 誰が誰を傷つけるのか？」外部講師（予定）
10	育てる「福島からの避難母子5年の歩みとこれから」NPO法人こどもプロジェクト福田恵美
11	生きる「基本的人権としてのセクシュアル・ライツ」本学 片居木英人 教授
12	学ぶ 「ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか。 ノーベル平和賞マララさんの例」石井光太
13	行動する 「ネイルアートで社会貢献」

14	行動する 「わたしの行動で社会を変える」
15	まとめ

評価

評価は各回の成長と感想の記録、イベントでネイルの施術、チームへの個々の貢献度、第15回に提出する小レポートの結果を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】適宜授業中に指示する。

【事後学修】ネイルアートとハンドマッサージの練習、企画・商品開発等の出店準備をする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】適宜授業中に指示する。

【推薦書】適宜授業中に指示する。

【参考図書】適宜授業中に指示する。

科目名	総合ゼミ（にいざ十文字発世界へ）		
担当教員名	大西 正行、石野 榮一、池間 里代子、北原 俊一 他		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-十文字学D		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

フリーペーパー（冊子）とIT（WEB）の制作と、制作に至る取材・執筆・レイアウトなどを学ぶ。

科目の概要

学内と新座市を中心に取材し、成果物としてまとめ、発信する。

学修目標（＝到達目標）

企画力、コミュニケーション能力、編集力を養う。

内容

文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」採択を機に、本学の学生（留学生と日本人学生）が協働して学内はもとより、キャンパスのある新座市を中心に地域の自然や歴史、今日的事象等の取材・執筆・編集等を積極的に行い、女子大生目線でWEBおよび冊子の成果物を作り上げ地域を応援する中で、地域から多くを学ぶクリエイティブな授業である。

26年度までは、「日本文化理解・国際目線のWEBマガジン制作」「ナチュラル十文字」「新座だより」の授業が行われてきたが、これを統合し、「より地域に」そして「より国際的に」というグローバルな視点を追究すべく『にいざ十文字発世界へ』とのコンセプトで再構築し、女子大生の目線を大切にしながらWEB媒体と紙媒体による世界と地域への情報発信を行う。

成果物の制作工程で学生が身に付ける内容は、地域の取材に至る事前の調査能力、インタビュー能力、コミュニケーション能力、筆力、編集力等が挙げられるが、共同作業ゆえに欠かせないのは協調精神の重要性の認識である。そうした意味から、この授業は留学生と日本人学生のコラボレーションを通じた相互文化理解を促進するだけでなく、生きた地域の学び合いによる国際的な「文化融合」の価値も期待できる。ITと冊子という発信媒体の両方を見据え、双方の特徴を実感する学びは、メディアの多様化時代に生きる学生の視野を広げ、社会で役立つスキルアップにも繋がることを目標としたい。

授業概要

企画会議（数次）による制作体制の構築とコンテンツ立案をもとにした班ごとの編集推進

地域取材に入る前の基本的な学び（記事の書き方、写真撮影等）

地域取材のための事前調査

学内および新座地域の本格的な取材・執筆・編集制作

WEBと冊子の共通点と媒体の差異を認識する。（前期・後期とも期末にWEB制作を完成させ、後期末にWEBコンテンツを包含した冊子を作成する）

担当 大西正行、北原俊一、小笠原典子、池間里代子、石野榮一

受講者数制限あり。

評価

授業への取り組み50%とし、成果物50%で評価する。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業時に提示するテーマについて文献等で自主的な下調べをさせる。

【事後学修】授業で学んだ内容の要旨をまとめさせる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】『新聞用字用語集（記者ハンドブック）』共同通信社

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は学生にスペイン語での会話能力を身につけさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点を置いているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身につけさせる。残り30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲームを使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きには重きをあまりおかない。

学修目標

スペイン語会話において何の知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標として、スペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容

下記内容を用いて 会話とヒアリングを学習する。授業には必ず出席のこと。

1	コースの紹介と基本的な挨拶
2	人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	出身地について
4	物についての質問とその特徴
5	個人に関する数字について（電話番号など）
6	一般的な事柄に関する数字を会話する（1）
7	一般的な事柄に関する数字を会話する（2）
8	自分のまわりの人々と事柄について（1）
9	自分のまわりの人々と事柄について（2）
10	現在形を使って動作について話す（1）
11	現在形を使って動作について話す（2）
12	現在形を使って動作について話す（3）
13	スペインの文化について（1）
14	スペインの文化について（2）
15	授業の復習

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

【事後学修】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】著者名：Equipo para la elaboracion de manuales de espa

noI 書籍名：Entre amigos 出版社：Editorial Asahi この教科書は外国語（スペイン語）でも使用しますので、同講師で外国語を履修する場合は同じテキストを再び購入する必要はありません。

他講師のテキストを既に所持している場合、そちらの教科書を使用しますので、持参してください。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	ホセ カルデロ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

このコースの目的は学生にスペイン語での会話能力を身につけさせることにある。読み書きも授業内容に含まれているが主に重点を置いているのはスピーキングとヒアリングである。

授業はそれらを中心に行う。クラスは会話能力を付けさせることが主目的であるため、出席と授業中クラスへの積極的な態度が重要なポイントとなる。

科目の概要

授業内容において70%を会話の練習に使う。2人で組んだりグループで話したりと形をかえて行う。

それによって、現実に使える会話能力を身につけさせる。残り30%は書き取りの学習をする。

資料やその他のゲームを使い、活動的に学んでいく。会話中心のクラスの為、文法・読み書きには重きをあまりおかない。

学修目標

スペイン語会話において何の知識もない人達をスキルアップすることを目標としてゼロからスタートし学んでいく。コースが終わった時の最終目標として、スペイン語での日常会話を現在形・過去形・未来形を使って会話できるようにすることにある。

内容

下記内容を用いて 会話とヒアリングを学習する。授業には必ず出席のこと。

1	コースの紹介と基本的な挨拶
2	人物紹介とさらなる基本的挨拶
3	出身地について
4	物についての質問とその特徴
5	個人に関する数字について（電話番号など）
6	一般的な事柄に関する数字を会話する（1）
7	一般的な事柄に関する数字を会話する（2）
8	自分のまわりの人々と事柄について（1）
9	自分のまわりの人々と事柄について（2）
10	現在形を使って動作について話す（1）
11	現在形を使って動作について話す（2）
12	現在形を使って動作について話す（3）
13	スペインの文化について（1）
14	スペインの文化について（2）
15	授業の復習

評価

クラスは会話能力をつけるのが主目的であるため、評価内容は平常点30%、クラスでの学習態度が30%、テストとレポートが40%を基準とする。総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

【事後学修】履修生の上達状況に合わせて講師により課題を出す等の判断をします。授業内の指示をよく聞いてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】著者名：Equipo para la elaboracion de manuales de español 書籍名：Entre amigos 出版社：Editorial Asahi この教科書は外国語（スペイン語）でも使用しますので、同講師で外国語を履修する場合は同じテキストを再び購入する必要はありません。
他講師のテキストを既に所持している場合、そちらの教科書を使用しますので、持参してください。

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（スペイン語）		
担当教員名	テレサ サンタマリア		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （スペイン語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

基礎から始めるスペイン語の科目。スペインの文化に興味がある生徒のための科目。

科目の概要

最初の30分はスペインのトピックスについて。文学、歴史、ニュースなど。ときには、ゲームやクイズ。次の60分は文法と単語の学習。Q&A。

学修目標

この授業の目的は基本的な文法と単語を学習し、書き言葉・話し言葉でシンプルなスペイン語のコミュニケーションができるようになる事。スペイン文化についての知識を得る事。

内容

- 【Week 01】スペイン語のABC
- 【Week 02】SER 動詞と自己紹介の仕方
- 【Week 03】形容詞と数字
- 【Week 04】 定冠詞と不定冠詞
- 【Week 05】単数と複数
- 【Week 06】指示形容詞
- 【Week 07】指示代名詞
- 【Week 08】疑問詞
- 【Week 09】ESTAR / SER 動詞
- 【Week 10】所有格、家族の用語
- 【Week 11】TENER 動詞と数字
- 【Week 12】Muchoとmuyの使い方、天気用語
- 【Week 13】いくらですか？ 何時ですか？
- 【Week 14-15】まとめ

- 【Week 16】Week1-15の振り返り
- 【Week 17】-AR動詞の現在形
- 【Week 18-20】直接目的語
- 【Week 21】-ER動詞の現在形
- 【Week 22-24】人称代名詞
- 【Week 25】-IR動詞の現在形
- 【Week 26-28】再帰代名詞

【Week 29】まとめ前の振り返り

【Week 30】まとめ

*生徒の理解度によってレッスンのスケジュールは変わる可能性があります。

評価

評価はクラスでの発言40%、試験40%、宿題20%とし、総合評価60%以上で合格とする。

合格に満たなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】前回の授業の内容を復習して次回の授業に臨む。

【事後学修】宿題に取り組む(30 - 60分程度)。前回授業での疑問点などをまとめておくこと。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

Nuevo ESPA?OL 2000 ELEMENTAL. Libro del alumno (CD付き生徒用教科書)

著者: Jes?s S?nchez Lobato / Nieves Garc?a Fern?ndez

出版社: S.G.E.L.

【推薦図書】

【参考図書】

科目名	外国語（フランス語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （フランス語）		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格/高等学校教諭一種免許状（情報）/中学校教諭一種免許状（社会）/高等学校教諭一種免許状（公民）/高等学校教諭一種免許状（英語）/中学校教諭一種免許状（英語）/幼稚園教諭一種免許状/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（福祉）/小学校教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状（家庭）/中学校教諭一種免許状（家庭）/高等学校教諭一種免許状（保健）/中学校教諭一種免許状（保健）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標（＝到達目標）

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるように、そして後期は過去形から入り、会話を主体として、簡単な文が読めたり書けるようになったりするのが目標です。日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます（これは失敗しても何度も受けられる）。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号,フランス語の音,テスト用基本単語プリント配布【第2回】挨拶と自己紹介
文法 動詞?treとavoir/職業他
- 【第3-4回】「何が好き?」第一群規則動詞 名詞の性と数/最近のフランス,否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞,地理
- 【第5-6回】「紹介・家族は?家は?」動詞「venjr」否定文,形容詞の性と数/疑問文/所有形容詞
- 【第7-8回】「何を?どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/前置詞と定冠詞の縮約形/フランス文化1,疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 不規則動詞(aller/venir他)の応用
- 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現;天気,月・数(序数)フランス文化2
- 【第11-12回】何時に待合せ?:疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦,代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現
- 【第13-14回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求,可能,義務を示す動詞)
)不規則変化の動詞/社会問題.フランス語版もののけ姫鑑賞
- 【第15回】もののけ姫からよく使う表現を学ぶ。復習とまとめ
- 【第16-17回】「昨日何を?」過去時制1)複合過去1(avoir+過去分詞)/社会問題1.過去時制1)複合過去2(?tre+過去分詞)洋服屋で
- 【第18回】複合過去時制の応用 JacquesPr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2)半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/internet用語/中性代名詞2) y
- 【第22-23回】「何になりたい?」単純未来/観光 ジェロンディフ(～しながら)【第24回】「パリ観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/感嘆文

【第25-26回】日本語表現からフランス語表現へ(ハウルの動く城を鑑賞)

【第27回】後期復習 Jacques Prévertの詩を通して【第28-29回】教科書から平易なフランス文を、ネットから仏誌の見出しを読む, フランス語叙法について(直説法・条件法他)【第30回】まとめと復習

評価

単語テスト20点+授業の取り組みへの姿勢10点+テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】パリの街角で 荻野文隆 荻野ISABELLE 両風堂 2015

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (フランス語)		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 中学校教諭一種免許状 (社会) / 高等学校教諭一種免許状 (公民) / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (福祉) / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (家庭) / 中学校教諭一種免許状 (家庭) / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標 (= 到達目標)

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるように、そして後期は過去形から入り、会話を主体として、簡単な文が読めたり書けるようになったりするのが目標です。日常会話に必要な最低限度の単語を覚え、口頭のテストを受けます (これは失敗しても何度も受けられる)。辞書は必ず持って出席してください。復習として仏検5級、4級の問題も扱いますので、皆さんも、ぜひ受験してみてください。

内容

- 【第1回】alphabet/つづり字記号, フランス語の音, テスト用基本単語プリント配布【第2回】挨拶と自己紹介
文法 動詞?treとavoir/職業他
- 【第3-4回】「何が好き?」第一群規則動詞 名詞の性と数/最近のフランス, 否定文の作り方 不定冠詞と定冠詞, 地理
- 【第5-6回】「紹介・家族は?家は?」動詞「venjr」否定文, 形容詞の性と数/疑問文/所有形容詞
- 【第7-8回】「何を?どこに行く?」動詞aller/faire 指示形容詞/前置詞と定冠詞の縮約形/フランス文化1, 疑問詞/人称代名詞の強勢形/近接未来と近接過去 不規則動詞(aller/venir他)の応用
- 【第9回】「どんな授業が好き?」疑問形容詞/比較級/命令法【第10回】「カフェで」部分冠詞/非人称表現; 天気, 月・数(序数)フランス文化2
- 【第11-12回】何時に待合せ?: 疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦, 代名動詞、疑問形容詞、il fautの表現
- 【第13-14回】「誕生日おめでとう」vouloir/pouvoir/devoir(欲求, 可能, 義務を示す動詞)
)不規則変化の動詞/社会問題. フランス語版もののけ姫鑑賞
- 【第15回】もののけ姫からよく使う表現を学ぶ。復習とまとめ
- 【第16-17回】「昨日何を?」過去時制1)複合過去1(avoir+過去分詞)/社会問題1. 過去時制1)複合過去2(?tre+過去分詞)洋服屋で
- 【第18回】複合過去時制の応用 JacquesPr?vertの詩【第19回】「君が好き」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)
- 【第20回】「病院で」(過去時制2)半過去時制/関係代名詞/中性代名詞1)en【第21回】「食事に呼ばれる」強調構文/受動態/internet用語/中性代名詞2) y
- 【第22-23回】「何になりたい?」単純未来/観光 ジェロントディフ(~しながら)【第24回】「パリ観光」ノートルダム寺院とセーヌ川/感嘆文

【第25-26回】日本語表現からフランス語表現へ(ハウルの動く城を鑑賞)

【第27回】後期復習 Jacques Prévertの詩を通して【第28-29回】教科書から平易なフランス文を、ネットから仏誌の見出しを読む, フランス語叙法について(直説法・条件法他)【第30回】まとめと復習

評価

単語テスト20点+授業の取り組みへの姿勢10点+テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】パリの街角で 荻野文隆 荻野ISABELLE 両風堂 2015

科目名	外国語 (フランス語)		
担当教員名	大原 知子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (フランス語)		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

EUの公用語の一つ、フランス語を過去形から学びます。同時にフランス語を通してその奥にあるフランス文化や背景となるヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

科目の概要

主に仏検問題を通して、語彙や文法を学習・復習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材を通して少々表現力に富んだ会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした映画や教養ビデを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、仏訳された日本のアニメを鑑賞して、こちらからの意志表示の表現も学びます。

学修目標 (= 到達目標)

フランス語1の続きとして、ビデオ教材を通して、日常更に豊かな表現ができるようにします。文法の復習や補足としては、仏検4級、3級問題を扱い、この二つの受験準備をします。また、インターネットを通してフランスのサイトに行き、簡単な新聞記事や詩、随筆などが読めるようにします。

内容

【第1-3回】ビデオ (c'est ? toi) 5課「家族で」/ 仏検4級から複合過去形の復習、単語テストのプリント配布と説明。仏検4級から過去時制(複合過去)の復習。家族や友人の紹介、疑問文復習と応用、半過去時制を学ぶ。フランス文化について1【第4回】5課まとめ。疑問文の答としての説明文。仏検4級から過去時制を復習【第5-6回】6課「出身は?」国の名前を用い自己紹介(家族、仕事、趣味他)過去時制での疑問文や否定文。出身地の説明(気候や習慣)単純未来形の説明、仏検4, 3級問題

【第7回】6課 将来何をしたい? 会話中の未来形の復習。感嘆文の作り方【第8-10回】7課「サイズは?」洋装店で。好みの服や色。サイズの説明方法。形容詞、数詞、不規則動詞、現在形の復習。仏検3, 4級問題「何が欲しい?」店の種類。仏検3, 4級から不規則動詞の復習。部分冠詞の復習。過去形を使い会話。フランス文化について2

【第11-13回】8課「買い物」フランスのイスラム文化「ラマダン」疑問形容詞/人称代名詞(間接目的補語)最上級/暦などの復習と会話での応用。仏検3, 4級(条件法の説明と使い方) il fautの表現。vouloir/pouvoir/devoirを使った会話。接続法。

【第14-15回】ハウルの動く城: フランス語1とは違う部分から時制の復習と聞き取りの練習、よく使う表現を学ぶ。復習とまとめ

【第16回】8課 市場で買物。数字の復習。仏検(条件法)社会問題1【第17-18回】9課 未来形の会話表現。仏検3級(新聞記事から聞き取り)接続法の復習と会話で応用(il faut que...)フランス文化3 Jacques

Pr?vertの詩【第19-21回】10課「健康と病気」補語人称代名詞(直接目的語と間接目的語)の復習と会話での応用。嘘や弁解表現。Jacques Pr?vertの詩から時制と法の復習。関係代名詞/中性代名詞(en)の復習と応用。仏検問題、書き取りと聞き取り。強調構文/受動態の復習。internet用語。中性代名詞の復習(en, y, le他)【第22-24回】11課「バカンスで」「どう思う?」友達の作り方や外国語の学び方を通じ意見や判断表現。前置詞まとめ、ジェロンディフの復習(仏検3, 4級から)形容詞(~人の)の復習、g疑問動詞や表現の復習。仏検

を通じ会話聞き取りとエッセイ書取り【第25-26回】12課 パリ観光。複合過去時制を使った会話表現。フランス文化4【第27回】後期復習(Jacques Prévertの詩)【第28-29回】仏誌を通じ平易な文章を読む。「ハウルの動く城」日本語からフランス語表現へ【第30回】復習とまとめ

評価

単語テスト20点+授業への取り組み姿勢10点+筆記テスト70点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した練習問題を解き、翌週の授業中にレポートで提出すること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】パリの街角で 荻野文隆 荻野ISABELL 両風堂 2015

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（中国語）		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （中国語）		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

科目の概要

中国語検定試験4級（初級終了レベル）合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

学修目標

- 1．正しい発音でピンインが読める
- 2．テキストの例文がきちんと理解できる
- 3．簡体字に習熟する
- 4．長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

内容

第1回 ガイダンス	第16回 文型の復習
第2回 発音の復習	第17回 第7課本文・ポイント
第3回 第1課本文・ポイント	第18回 第7課トレーニング
第4回 第1課トレーニング	第19回 第8課本文・ポイント
第5回 第2課本文・ポイント	第20回 第8課トレーニング
第6回 第2課トレーニング	第21回 第9課本文・ポイント
第7回 第3課本文・ポイント	第22回 第9課トレーニング
第8回 第3課トレーニング	第23回 第10課本文・ポイント
第9回 第4課本文・ポイント	第24回 第10課トレーニング
第10回 第4課トレーニング	第25回 第11課本文・ポイント
第11回 第5課本文・ポイント	第26回 第11課トレーニング
第12回 第5課トレーニング	第27回 第12課本文・ポイント
第13回 第6課本文・ポイント	第28回 第12課トレーニング
第14回 第6課トレーニング	第29回 「メールを出そう！」
第15回 まとめ	第30回 まとめ

評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50％・試験50％の割合で評価し、60％以上を合格とします。

授業外学習

テキストにはCDが付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：尹景春・竹島毅『中国語つぎへの一歩』白水社

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～（日本語）		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	まとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

- 【事前予習】提示される課題について予習を行う。
- 【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～（日本語）		
学 年		ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（1年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力を総合的に高めることを目標に学習します。

科目の概要

さまざまな種類の文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- （1）文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- （2）語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- （3）理解した内容を的確に相手に伝える練習（文字・口頭）を行う。
- （4）身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- （1）授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- （2）教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- （3）受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～7回	読解（短文）文法（助詞・機能語・短文作成）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第9回～14回	読解（中文）文法（機能語・接続のことば・短文作成）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～22回	読解（中文）文法（機能語・語彙・副詞・短文作成）
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見を書く）
第23回～29回	読解（長文）文法（機能語・短文作成）
第30回	後期のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

授業外学習

【事前予習】 提示される課題について予習を行う。

【事後学修】 添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （日本語）		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（2年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を踏まえてこの科目を理解することが必要になります。

科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席するだけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点

以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（2年次学生）のための日本語授業で、四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を踏まえてこの科目を理解することが必要になります。

科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席するだけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点

以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小田 明子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30%
以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行います。

筆記試験：70% とし、総合評価60点

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～（日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	00クラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（3年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 指示することばに注意する（短文）（中文）（長文）
第5回～第7回	読解 文のつながりに留意して読む（短文）（中文）（長文）
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして文を読む（短文）（中文）（長文）
第12回～第14回	読解 文章の組み立てを考えて読む（短文）（中文）（長文）
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点
以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する。

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

毎回の 平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価
60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語（日本語）		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～（日本語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

留学生（4年次学生）のための日本語授業で、4つの技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）にわたり、上級段階の日本語を学びます。1年次履修の「外国語」、2年次履修の「外国語」、3年次履修の「外国語」を踏まえて、この科目を理解することが必要になります。

科目の概要

毎回、さまざまな分野から文章を選び、文法・読解学習を通して、自分の考えを口頭で、あるいは文章により、相手に適切に伝える練習を行います。授業では、身近な話題から初めて接するような話題まで、テーマを幅広く取り上げていきます。大学での日本語学習の総仕上げとして、抽象的なテーマについても、自分の考えがうまく伝えられるようになることを目標に授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業中に課される課題を授業時間内で完成させ、できるだけ進んで自分の考えを表現していくことが求められます。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させ、意見交換を行う。
- 3 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を読み、日本語表現をさらに習得する

内容

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～第4回	読解 上級段階以上の読解資料を用い、特に指示語に着目し内容の確認を行う。
第5回～第7回	読解 難易度の高い文章を用い、文のつながりに留意して読む。
第8回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第9回～第11回	読解 予測・推測をして難易度の高い文を読む。
第12回～第14回	読解 様々な内容の文章の組み立てを考えて読む。
第15回	前期のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～第19回	読解 新聞記事を読む
第20回～第22回	読解 エッセーを読む
第23回	まとまった長さの文章を書く（教材からテーマを選んで意見文を書く）
第24回～第26回	読解 説明文を読む
第27回～第29回	読解 意見文・論説文を読む
第30回	後期のまとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回目の授業で指示します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (英語)		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening, reading, and writing tasks, in addition to speaking practice.

科目の概要

Two class periods will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions.

THIS COURSE WILL BE TAUGHT IN ENGLISH ONLY.

学修目標 (= 到達目標)

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.

内容

1	Course Overview, Introductions, Unit 1 (Meeting people)
2	Unit 1 (Meeting people, Part 2)
3	Unit 2 (Describing people)
4	Unit 2 (Describing people, Part 2)
5	Quiz, Units 1,2; Unit 3 (Routines and schedules)
6	Unit 3 (Routines and schedules, Part 2)
7	Unit 4 (Locations, rooms)
8	Unit 4 (Locations, rooms Part 2)
9	Quiz, Units 3,4; Unit 5 (Giving directions)
10	Unit 5 (Giving directions, Part 2)
11	Unit 6 (Talking about the past)
12	Unit 6 (Talking about the past, Part 2)
13	Quiz, Units 5,6; Review Units 1-6
14	Written and Speaking Test - Units 1-6
15	Wrap-up

評価

Students will be evaluated on participation (25%), homework (25%), written tests (20%), final speaking test (30%).

授業外学習

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week.

【事後学修】 Students will be expected to study and review after each lesson and prepare for quizzes and tests.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 English Firsthand 1 Pearson Longman Publishing Co.

【推薦書】 B5 notebook

【参考図書】 paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）(1)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」を選択して下さい。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。(2)「外国語II（英語）」、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」の履修の順序は自由です。またこれら科目のII,III,IVの区分はレベルではなく、種類の違いです。同一年度に2科目以上履修しても構いません。卒業までにこれらの科目から1科目だけを履修しても、2科目、3科目と履修してもいいです。(3)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

（科目の概要）「外国語I（英語）」を履修した学生を対象とし、「外国語I（英語）」で養成した基本知識を活用し、英語力を向上させることを目指します。

（学修目標）リーディングとリスニングの力を高めながら、併せて英語発信力（書く、話すことによる表現力）も高めていくことを目標とし、総合的な英語力を伸ばしていきます。

内容

（授業の方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めます。（どんな基本的なことでも臆せず質問してください。）そのうえで、学生の理解度・関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。(2)病気による出停、就活などの正当な欠席の場合は証明を提出してください。(3)出席回数不足などで単位取得が危うくなってから学年末に課題等でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4)ポータルで授業に関する連絡をすることがあります。(5)詳細は初回にプリントを配布します。

（内容）映画『シャレード』（恋、冒険、謎に満ちた不朽の名作。主演はオードリー・ヘップバーン）を使って、リーディング力とリスニング力、会話力、作文力を高めつつ、TOEIC対策も行います。英語が好きな方にはやりがいのある内容です。『シャレード』の美しい映像と巧みなストーリーには何度見ても感動させられるもので、楽しく勉強できるはずです。英語に苦手意識がある人も『シャレード』には引き込まれるでしょうから、ここから英語をものにするという手があります。

（授業進行予定）

前期 (1)オリエンテーション・・・以下の各回で、映画『シャレード』を見ながら、関連した英文を読みます。また、学生の関心・希望などによっては、『シャレード』以外の映画、ドラマを見ることもあります。（授業で希望を聞く予定です。）(2)Secrecy--1スキー場での出逢い(3)英語のリズム・品詞--1(4)Secrecy--2招かれざる客 (5)機能語の聞き取り・品詞--2 (6)Danger--1 アメリカ大使館(7)助動詞の発音と聞き取り・動詞と文型 (8)Danger--2 ナイトクラブの恐怖(9)音の連結・時制(10)Best Spy--1 極秘の依頼(11)音の同化--1・名詞(12)Best Spy--2 正体を追え!(13)音の同化--2・形容詞・副詞 (14)(15)前期総復習と質疑応答・まとめ

後期 後期は、前期と同じ教科書を使ってさらに学習を進めます。(1)前期の復習(2)Who's Lying?

--1 真実はどこに？(3)母音の聞き取り--1・不定詞・動名詞(4)Who's Lying?--2 深まる謎
(5)母音の聞き取り--2・分詞(6)Still Hungry--1 セーヌ川の恋人たち(7)子音の聞き取り--
-1・比較(8)Still Hungry--2・25万ドル、発見！(9)子音の聞き取り--2・接続詞（
10)Charade--1 深夜の決闘(11)地名の聞き取り・関係詞(12)Charade--2 お遊びはこれ
まで(13)数字などの聞き取り・仮定法(14)(15)後期総復習と質疑応答・まとめ

評価

(1)2/3以上の授業参加が必要。(2)授業中のアクティビティ等の授業参加、事前・事後学修、小テスト等の平常点を40%、定期試験（中間試験を含む）を60%とし、総合評価60点以上が合格。(3)合格点に満たない場合は再試験を実施。(4)中間、定期試験欠席の際は証明が必要。(5)中間、定期試験欠席の際は、授業開始時刻までに指定したアドレスへのメールがないと単位取得は不可能。

授業外学習

（事前予習）宿題として指定した箇所（リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など）をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。（必要ならそれ以上）（事後学修）授業で学習した箇所の復習。（授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。）毎日20分から40分程度。（必要ならそれ以上）

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

（教科書）Nakago / Ozawa / Ohta / Nimura / Curran、『名作映画でTOEIC

C(2)めざせ！500：シャレード』（CD付）（本体1900円、英宝社）（フジショップ扱い）+プリント配布。

（TOEICスコア500を超えている人にとっても手応えのある内容ですから安心してください。また、TOEICスコアが500にほど遠い、または、TOEICを受けたことがない、どういう試験がよく知らないという方も大歓迎です。）

（辞書）辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。（授業に集中してもらうため、授業中はスマホ等はしまってもらいます。）辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。（推薦書）授業で適宜紹介します。

科目名	外国語 (英語)		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部 (J) - 共通科目 - 外国語 ~ (英語)		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

Aim to extend students's vocabulary and improve comprehension skills.

科目の概要

Activities will include extra reading as well as group/ pair work based on unit work.

学修目標 (=到達目標)

Full participation in class work and a positive and responsible attitude to study and reviewing new words.

内容	
1	Introduction and course explanation
2	Harry Potter
3	The Leaning Tower
4	Valentine's Day
5	The Taj Mahal
6	The Mobius Band
7	Studying Abroad
8	The Salt Palace Hotel
9	Trying Again
10	Breakfast in America
11	Blood Types
12	Etiquette
13	World Interviews
14	Review of Vocabulary, idioms
15	まとめ Review of units. Questions from students.

評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance and participation 20% , Comprehension 30%
original dialogues 30% tests 20%

授業外学習

【事前準備】 Reading of passage. Write summary

【事後学修】 Sentence writing (Homework)

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 Reading In 1 Practical Course of English.Cengage Learning (Casey Malarcher)

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格 この科目は「共通科目」のうちの「選択科目」です。

科目の概要 近年、外国において日本文化への興味が飛躍的に拡がり、日本人にも英語による発信力がますます求められています。この授業では、様々な日本文化の側面が英語で書かれた素材をもとに、リーディング力のみならず、リスニング・スピーキング力を養います。

学修目標（=到達目標）さまざまな日本文化の側面について、比較的平易な英文で書かれている英語テキストを理解し、あらためて日本文化についての知識を得ること。さらに、比較的平易な英語で日本文化について発信できるようになること。

内容

【前期】

- 第1週 Introduction
- 第2・3週 The Spirit of Japanese Hospitality おもてなしの心
- 第4・5週 Superb! Tokyo Sky Tree 東京スカイツリーの秘密
- 第6・7週 Japanese Seasonable Charms: The Bewitching Beauty of Kimono
日本の風物詩：着物の魅力
- 第8・9週 Japanese High Quality Technology 高品質の日本テクノロジー
- 第10・11週 Healthy and Colorful Japanese Cuisine 健康にいい、色彩鮮やかな日本食
- 第12・13週 Destruction and Creation: Japanese Stage Art 破壊と創造：日本舞台芸術
- 第14・15週 Hospitality and Peace in Japanese Robots 平和とおもてなしの日本ロボット
まとめ

【後期】

- 第1・2週 Samurai Spirit サムライ
- 第3・4週 Anime: A Japanese Soft Power 日本のソフトパワーとなったアニメ
- 第5・6週 Hot Springs: Let's become healthy and beautiful 温泉で美人に
- 第7・8週 Video Games for Everyone みんなで楽しむゲームを
- 第9・10週 Tranquility and Dynamism in Competitive Calligraphy 静謐と躍動：書道甲子園
- 第11・12週 Kawaii Going Global 世界に広がるカワイイ

第13・14週	Japanese Ceramics in Europe: originality in traditional beauty 陶芸：伝統美の中の斬新さ
第15週	まとめ

評価

毎回の課題（50％）、前期・後期定期試験（50％）をもとに評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】指定された英文テキストを読み、大まかな理解を得ておくこと。

【事後学修】指定されたリスニング練習をし、語彙力もしっかり身につけること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】肥川絹代 他、Let's Introduce Japanese Culture 『日本文化を世界に』 英宝社

【推薦書】

【参考図書】

科目名	外国語（英語）		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

（科目の性格）(1)この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択科目です。この科目を選択した場合は、「自由科目」の枠に入ります。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、「外国語II（英語）」、「外国語IV（英語）」を選択して下さい。なお、英語教職課程履修者はこの科目を必ず履修して下さい。(2)「外国語II（英語）」、「外国語III（英語）」、「外国語IV（英語）」の履修の順序は自由です。またこれら科目のII,III,IVの区分はレベルではなく、種類の違いです。同一年度に2科目以上履修しても構いません。卒業までにこれらの科目から1科目だけを履修しても、2科目、3科目と履修してもいいです。(3)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

（科目の概要）「外国語I（英語）」を履修した学生を対象とし、「外国語I（英語）」で養成した総合的な英語力のうち、特にリーディングとリスニングの力を高めてもらいます。

（学修目標）英文に取り組みながら、英文読解への様々なアプローチを学び、ある程度まとまった量の英文でも正しく理解できるようになってもらうことを目標とします。英文聴解力については、ナチュラルスピードに近い英語を聞いて理解できるようになってもらうことを目標とします。

内容

（授業の方針）(1)学生に発言してもらいながら授業を進めます。どんな基本的なことでも臆せず質問してください。そのうえで、学生の理解度、関心などにより、以下の授業進行予定を変更することがあります。(2)病気による出停、就活など正当な欠席の場合、証明を提出してください。(3)出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4)ポータルで授業に関する連絡をすることがあります。(5)詳細は初回にプリントを配付します。

（授業内容）『ハリー・ポッター』『クマのプーさん』『ピーター・ラビット』『ティファニーで朝食を』『ブリジット・ジョーンズの日記』『プライドと偏見』など、著名な映画、物語に登場する「食」から文化や歴史に切り込むという教科書を使います。見慣れたあの食べ物が！という驚きがたくさんあるでしょうし、聞いたことはあっても良く知らなかった〇〇〇についての知識を身に付けることができるので、英語だけでなく、広範な教養とグローバルな視点も身に付けられることでしょう。教科書英文を読みながら関連する映画を見たり（できるだけ映画はたくさん見る予定）、映画の原作の物語・小説などを読んだりもしますから、相当量の英語を読んで、聞くことになり、英語が好きな人には手応えがあるでしょうし、苦手意識がある人は、映画や物語から学習意欲を高めるといったやり方があります。

（授業進行予定） 前期 (1)オリエンテーション(2)ハリー・ポッターと蛙チョコレート(3)Itの構文(4)ピーターラビットとパイ(5)品詞(6)ピーターラビットのお母さんとハーブティー(7)分詞構文(8)クマのプーさんと蜂蜜(9)使役動詞(10)『あしながおじさん』とアイスクリーム(11)接続詞(12)宮沢賢治とトマト/否定(13)オー・ヘンリーと「魔女のパン」/ 比較 (14)(15)前期総復習・質疑応答・まとめ

後期 前期と同じ教科書を使って、さらに学習を進めます。

(1)前期の復習(2)老人と魚とヘミングウェイ(3)完了形(4)スタインベック『エデンの東』とレタスの輸送/動

名詞(5)『大草原の小さな家』とチーズ作り(6)仮定法(7)ティファニーで朝食を(8)関係詞(9)ラフカディオ・ハーンと「ムジナ」と「ソバ」/不定詞(10)『プライドと偏見』、ブリジット・ジョーンズとダイエット(11)助動詞(12)アガサ・クリスティとリンゴ(13)受動態 (14)(15)後期総復習・質疑応答・まとめ

評価

(1)2/3以上の出席が必要。(2)授業内アクティビティ等の授業参加、事前・事後学修等、小テスト等の平常点を40%、定期試験(中間試験を含む)を60%として成績を付け、総合評価60点以上が合格。(3)合格点に満たない場合は再試験を実施。(4)中間、定期試験欠席の場合は証明が必要。(5)中間、定期試験欠席の場合、授業開始時刻までに指定したアドレスにメールがないと単位取得は不可能。

授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)Minami、田口、本山、『A Taste of English: Food and Fiction
フィクションにみる食文化』(音声ダウンロードサービス付き)(朝日出版社、本体1700円、フジショップ扱い)+プリント。(辞書)辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	外国語（英語）		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	人間生活学部（J）-共通科目-外国語 ～ （英語）		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

科目の概要

学修目標（=到達目標）

内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	まとめ

評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】

【参考図書】